

市記入用

指定管理者評価シート(第1次評価)

所 管 課	市民生活部 生活活性室 文化・観光・スポーツ課
評価対象期間	平成26年4月1日～27年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	知明湖キャンプ場
	所 在 地	川西市黒川字落合381番地
	設置目的	野外における活動を通じて、健全な心身を養うとともに、観光の推進と地域の振興に資する。
利用料金制	非利用料金制 ・ 一部利用料金制	完全利用料金制
指定管理者	名 称	一般財団法人一庫ダム湖周辺環境整備センター
	所 在 地	川西市中央町12番1号
指定管理業務の内容	指定管理の業務内容を明確に記入してください。 1. 知明湖キャンプ場の設置目的を達成するための事業の実施に関する業務 2. 知明湖キャンプ場の使用許可、使用制限、使用許可の取消等に関する業務 3. 知明湖キャンプ場の使用料の徴収及び減免に関する業務 4. 知明湖キャンプ場の使用料の還付に関する業務 5. 知明湖キャンプ場の施設及び附属設備の維持管理に関する業務 6. その他知明湖キャンプ場の設置目的を達成するため市長が必要と認めた業務	
指定期間	平成26年4月1日～31年3月31日	

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A
(1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A
<p>事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。</p>	A
<p>利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。</p>	A
<p>施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。</p>	B
<p>〔所見〕</p>	
<p>事業計画に基づき概ね実施されていた。前年より利用者が増えたのは、ホームページ等を活用しての案内や民間サイト等の活用など、集客に向けた取組みに効果があったものとみられる。</p>	
<p>〔改善項目〕</p>	
<p>地域の資源を活用した情報の配信を行い、施設利用者へのタイムリーな情報提供に努めること。また、魅力ある自主事業の展開を図ること。</p>	
(2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A
<p>施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。</p>	A
<p>実施された事業への参加者数の増が図られたか。</p>	A
<p>〔所見〕</p>	
<p>市内小学校の里山体験学習に協力するなどおおむね施設の目的に則った利用の促進に努められていた。また、利用者満足度を高めたり施設管理への工夫により、天候に左右される利用者数への影響を少なくした。</p>	
<p>〔改善項目〕</p>	
<p>より集客できるような自主事業の実施及び情報提供が必要である。また、周辺の自然や施設を活用した取組みも必要である。</p>	
(3) 利用者の満足度	A
<p>利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。</p>	A
<p>利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。</p>	A
<p>利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。</p>	B
<p>その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。</p>	B
<p>〔所見〕</p>	
<p>利用者へのアンケートは十分に実施できていなかったが、リピーターが多いことから利用者の満足度は高いと思われる。利用者への聞き取りで、苦情への対応に努め、利用者からは満足を得られている。</p>	
<p>〔改善項目〕</p>	
<p>今後、よりアンケートの内容の見直しや回答率を高め利用者のニーズの把握に努め、さらに利便性の向上に努めること。ハード面の老朽化は利用者の満足度を低下させるので、長期的には計画的な補修を行う必要がある。</p>	

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
2 効率性の向上に関する取組み【効率性】	A
(1) 経費の節減	A
施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A
指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。	A
<p>[所見]</p> <p>利用者数に応じて職員の配置人数を調整し、また高熱水費の削減、シルバー人材センターや地元楽生会に業務委託するなど経費の削減に努められた。</p>	
<p>[改善項目]</p> <p>再委託の際には仕様を見直したり、数社による見積もり合わせを徹底するなどさらに経費の削減に努めること。</p>	
(2) 収入の増加 利用料金制を採用している場合のみ評価	A
収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A
<p>[所見]</p> <p>巡回・清掃・食材の販売等で利用者の利便性を図ることで利用料金収入の増加につながったが、魅力のある自主事業を行うなど更に利用者を増やす工夫が必要がある。</p>	
<p>[改善項目]</p> <p>利用者増を計るためには、施設・設備を順次更新していく必要がある。そのためには、行政と連携及び調整を図り、優先順位を決めるなどして対応していく必要がある。</p>	
(3) 収支のバランスなど 利用料金制を採用している場合のみ評価	A
収支のバランスが適切であったか。	A
経費の効果的、効率的な執行が行われたか。	A
収支の内容に不適切な点はなかったか。	A
<p>[所見]</p> <p>積極的なPRを図るとともに魅力ある自主事業等の展開により来場者を増やし収入増を図る必要がある。</p>	
<p>[改善項目]</p> <p>自主事業を充実させる等、キャンプ場の魅力のPRを行い利用者数の増加に努める。</p>	

評価項目及び評価のポイント		評価レベル
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み〔適正性〕		A
(1) 管理運営の実施状況		A
施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。		A
業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。		A
施設の維持管理が適切に行われたか。		A
指定管理者の提案による新たな取組みは実施されたか。		A
〔所見〕		
利用者の安全確保のため、AEDの配置や講習を受講するなど職員の質向上に努められた。また、自主事業の提案が行われるなど新たな取組みが行われた。		
〔改善項目〕		
今後とも所管課と緊密に連携しまた調整を行いながら適正な管理に努める必要がある。		
(2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など		A
施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。		B
施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。		A
日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。		A
防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。		A
事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。		A
利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。		A
利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。		A
〔所見〕		
子どもの利用者が多いため安全対策、火気に対する巡回、気象状況の変化への対応など適切に行われた。		
〔改善項目〕		
子どもの利用者が多いことや気象状況の影響を受けることから危機管理体制の整備を図る必要がある。		
総合評価		
〔所見〕	評価ランク	A
事業計画に基づき概ね適切な事業の遂行及び予算の執行をしたと認められる。使用料収入も利用者数も増加している点は評価できる。		
〔改善項目〕		
利用者のニーズの把握を行い、自主事業の実施や物品の販売の拡充等図り、利用者数及び使用料収入の増加に努めることが求められる。		